



発行  
宮崎県立高鍋高等学校  
同窓会  
宮崎県児湯郡高鍋町  
大字北高鍋4262  
TEL 0983・23・0005  
FAX 0983・23・5096  
URL http://www.narumigaoka.jp/

### 平成三十年度 OB祭実行委員長あいさつ

平成三十年度OB祭実行委員長

岡本 啓二



平成30年度高鍋高校OB祭実行委員会を担当します平成7年卒業生を代表して、ご挨拶を申し上げます。

今年度ゴルフコンペ、総会、記念講演及び懇親会まで全て参加させていただきます。また、これまで先輩方が築いてこられた歴史や伝統を継承していくことに身の引き締まる思いで胸がいっぱいになりました。そして、同時に歴史ある高鍋高校OB祭に実行委員長として参加できることに大きな喜びを感じていくところです。

さて私たちが過ごした高校時代を振り返りますと、高鍋高校創立70周年を迎えた節目の時代でもあり、盛大に記念式典が開催されました。また、全国高校総体が宮崎県で開催され、本校はバドミントン競技で、全国の若い力がぶつかり合いました。私自身も、高校時代はレスリングに精力を注ぎ全国大会に出場するなど、校訓でもある文武両道に努めて充実した高校生活を送ることができました。

月日が流れるのは実にあっという間で、つい数年前に卒業したとばかり思っていました。現実は今42歳が目の前というところで、今年3月頃に同窓会を開催して少しづつOB祭に向けた動き始めたところです。我々平成7年卒業生が、記憶に残るOB祭を開催できるように全力を尽くしますので、みなさん期待してお待ちください。

最後に、高鍋高校及び鳴海ヶ丘会の更なる発展と皆様の御健勝を祈念いたしまして私の挨拶といたします。

### 平成二十九年 OB祭実行委員長あいさつ

平成二十九年OB祭実行委員長

林 健太郎



私たちが平成29年度高鍋高校OB祭実行委員会（平成6年卒業生）は「楽しむ」をテーマに掲げ、本番に向けて準備を進めて参りました。

OB祭当日は数多くの方にご来場いただきました事、心より御礼申し上げます。これも鳴海ヶ丘会の皆様や学校関係者、そして地域の方々のご支援、ご協力によるものであり心より感謝申し上げます。

8月11日に開催されたゴルフコンペは炎天下の中、二百人以上の方々元気になりました。8月12日の記念講演オープニングイベントでは現役高校生文化部（吹奏楽・書道・美術）によるパフォーマンスを行い、日頃在校生をご覧になることのない方からは感動したとの言葉をいただきました。

記念講演ではお笑いコンビTEAMのゴロンゴ松本氏を講師としてお迎えし「命の授業」をしていただきました。会場と一体になり、様々な言葉や漢字の成り立ちを解説し、言葉の持つ力、日本語の素晴らしさ、命の素晴らしさを伝えていただきました。終盤にはゴルフ松本氏の後輩「あばれる君」のサプライズ登場には会場の皆様から大きな歓声をいただきました。

同級生と同じ目標に向かい努力する機会を与えて頂き、こうして役を全うする事が出来たことは財産となりました。私達らしく後輩に引き継ぐ事が出来たと思います。

最後になりますが、来年度の高鍋高校OB祭の成功と高鍋高校並びに鳴海ヶ丘会の更なる発展をご祈念申し上げてお礼の挨拶とさせていただきます。

### 平成二十九年 OB祭を終えて

事業推進局長

清水 剛



平成二十九年高鍋高校OB祭は、「楽しむ」をメインテーマに掲げ、平

成6年卒業生が実行委員として実施し、無事に大成功で終わることができました。これも、鳴海ヶ丘会の皆様や地域の皆様の御支援、御協力があったからこそだと思います。心より感謝申し上げます。

このOB祭を実施するにあたって、一年以上前から準備を行って参りました。初めは少ないメンバーからスタートしましたが、徐々に増えていくにつれ、楽しいことも増えたのですが、色々な問題や意見の違いがありました。しかし、「楽しむ」ことを忘れず、同級生みんなで話し合い、計画してきました。

この約一年という短い期間で、私は、人との繋がり、の大きさを改めて感じました。あまり話したことがない同級生もいましたが、終わってみればすごく仲良くなっていましたし、色んな事を決めていくうえで、人との繋がりがあったからこそ今回のOB祭は成功したと思います。

伝統ある高鍋高校OB祭ですが、実行委員としてスタートする前までは、やる気が起きなかったのが正直なところです。しかし、メンバーが集まり、楽しむ事を忘れず、人との繋がりを感じながら終えた結果、人々の記憶に残る達成感と、思い出さず刻むことができました。同級生みんな、全力で取り組んで本当に良かったと思います。

最後になりましたが、来年度の高鍋高校OB祭の成功と、高鍋高校並びに鳴海ヶ丘会の今後益々の発展と御祈念申し上げます。

## 各支部からの報告

### 関西同窓会報告

関西支部事務局長

井川 恭子

平成29年7月23日(土)、ご来賓をはじめ82名が出席して第52回高鍋高等学校関西同窓会総会を道頓堀ホテルで開催いたしました。総会に先立ち増田秀文鳴海ヶ丘会会長、児玉康裕高鍋高等学校校長と貫安利近畿宮崎県人会会長からご挨拶をいただきました。

第一部総会の議事では、平成28年度事業報告や会計報告、会計監査報告のあと、平成29年度の事業計画及び予算案が承認されました。

第二部の懇親会は、校歌斉唱で幕を開け、猪股先生から出来あがったばかりの学校案内、来年度の生徒募集用DVDで近況紹介がありました。少子化で学校現場もずいぶん状況が変わり、先生方は魅力ある学校づくり、日夜努力されている様子が伝わってきました。そしてそれに報いるように生徒達はのびのびと輝き勉強・クラブ活動に励んでいる姿をみると、さすが高鍋高校！と食い入るように大型スクリーンを覗いている表情は胸を張り満足気でした。

いつものことながら、福引大会では各方面から協賛いただいた賞品に一喜一憂。今回茨城県から参加された39年卒の長友三徳さんは「ブルームーン宮崎」等を唄われプロの歌声に魅せられました。

また、「高鍋高校OB祭」実行委員のみなさんはOB祭本番に向けPR活動に余念がなく、経験したことのないことすべてがこれからの人生にプラスになることは言うまでもありません。参加したみなさんが、幸せな一日を過ごすことができ今年と同窓会に乾杯！



部活動実績

Table with 7 columns: 大会名, 競技・部名, 個人 or 団体, 競技種目, 成績, 学年, 氏名. Lists various sports and cultural activities with their respective winners.

Table with 7 columns: 大会名, 競技・部名, 個人 or 団体, 競技種目, 成績, 学年, 氏名. Lists various sports and cultural activities with their respective winners.

明倫奨学生近況報告

馬渡 大輝

最近の学校生活について報告させていただきます。

4月から4年に進級し、現在は主に卒業研究に取り組みつつあります。

卒業研究については自分のテーマに沿って教員や先輩から分析機器の使い方や実験手法について助言をいただきつつも自分で試行錯誤しながら取り組んでいます。

馬渡 大輝

最近の学校生活について報告させていただきます。

4月から4年に進級し、現在は主に卒業研究に取り組みつつあります。

卒業研究については自分のテーマに沿って教員や先輩から分析機器の使い方や実験手法について助言をいただきつつも自分で試行錯誤しながら取り組んでいます。

小松 愛沙美

大学に入学して早くも2年半が経ちます。

今年からはどんなアプロイチがあつてそれをどんな時にどのように使えばいいのかなどという学びの時間を増やしていきたいです。

生島 絵美子

甲子園大学栄養学部栄養学科の2年生として2年生になった学校生活について報告いたします。

まず、学習面では昨年よりも専門性を増した教科を多く学びました。

鹿嶋 佑斗

私は現在、宮崎公立大学に通っています。

業が先日から始まり、学校生活が始まりました。

まず最初に、前期についてですが、前期は13回の講義を履修することができました。

鹿嶋 佑斗

私は現在、宮崎公立大学に通っています。

業が先日から始まり、学校生活が始まりました。

まず最初に、前期についてですが、前期は13回の講義を履修することができました。

皆さんに感謝

将棋部門 小野 由葵

夏に行われた全国高校総合文化祭(宮城)では予選を通過し、決勝トーナメントに進出した。

今回の高文祭は二年生にとって最後の大会として最初の大舞台だった。

皆さんに感謝

将棋部門 小野 由葵

夏に行われた全国高校総合文化祭(宮城)では予選を通過し、決勝トーナメントに進出した。

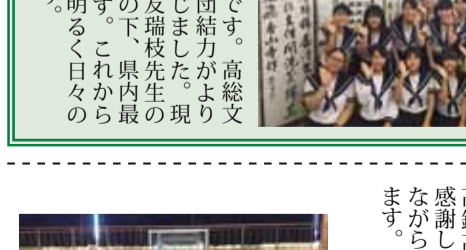
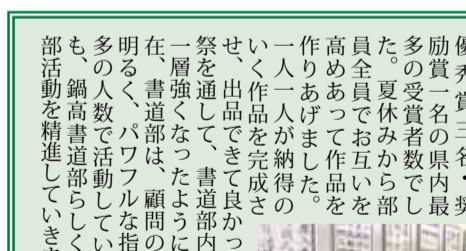
今回の高文祭は二年生にとって最後の大会として最初の大舞台だった。

皆さんに感謝

将棋部門 小野 由葵

夏に行われた全国高校総合文化祭(宮城)では予選を通過し、決勝トーナメントに進出した。

今回の高文祭は二年生にとって最後の大会として最初の大舞台だった。



高総文祭を終えて

高総文祭を終えて

高総文祭を終えて

高総文祭を終えて

今年四月から母校である高鍋高校に勤務させていただいています。